

待兼山考古学論集Ⅳ

—福永伸哉先生退任記念—

大阪大学考古学研究室編／2025年3月発刊

大阪大学考古学研究室が創設されて以来の教員として研究室を牽引されてこられた、福永伸哉先生の定年退任を記念して刊行された。阪大では『待兼山考古学論集』として、これまで都出比呂志先生の退任記念号と大阪大学考古学研究室開設の周年記念号の計3巻を刊行してきたが、2冊目の退任記念号となる。本論集は、福永先生と長く親交を深められてきた方々から、学生時代より厳しい指導を受けてきた卒業・修了生等に至るまで、阪大考古学研究室の関係者、総勢67名から寄稿されたものである。

【内容目次】 □序（高橋照彦）／インターネットのクチコミ評価を用いた史跡に対する利用者の受け止め方把握方法（伊藤文彦）／欧州の開発主導考古学（岡村勝行）／東胡の後裔（中村大介）／4～6世紀シルクロードの文明交流と東アジア（朴天秀）／台湾出土の越窯系青磁（盧柔君）／北アメリカ先史時代ミシシッピ文化における防御施設の地域性（佐々木憲一）／瀬戸内旧石器時代の人類活動に関する小考（森先一貴）／出土石器全点を対象とした素材選択性についての分析方法の検討（三好元樹）／土木・施設材の樹種からみた木材利用の変遷（中原計）／弥生～古墳時代における掘立柱建物と「特定区画/居館」の性格の変遷（三好玄）／弥生墓制からみた和泉地域の特質（蓮井寛子）／弥生時代後期における地域間交流網の動態（西浦熙）／弥生時代～古墳時代における竪穴住居建築材の変遷（高田健一）／東日本における布掘り柱掘形をもつ掘立柱建物（高橋浩二）／古墳出現前夜の饗宴と土製支脚（中久保辰夫）／丹生水銀鉱床群における弥生・古墳時代の辰砂採掘動向（石井智大）／関部双孔鉄剣の日韓比較研究（ライアン・ジョセフ）／大廓エクспанション再論（北條芳隆）／弥生墓及び前方後円墳における棺外副葬（欄宜田佳男）／近江の雪野山古墳・安土瓢箪山古墳の被葬者とその性格（小笠原好彦）／SfM-MVSを用いた倭鏡の研究（林正憲）／古墳時代前半期における副葬品配置の対称性（三浦俊明）／古墳時代前期における円筒埴輪と円筒形器台の展開（金澤雄太）／讃岐地域産刳拔式石棺の再検討（高上拓）／滑石製石釧が提起する諸問題について（上田直弥）／「笊形土器」の検討（金澤舞）／百舌鳥古墳群出土の家形埴輪について（橘泉）／紀伊地域における初期須恵器生産および土師器生産にみえる影響関係（仲辻慧大）／甗からみた韓半島の地域差と日本列島の甗の系譜（長友朋子）／阿蘇市長目塚古墳出土行方不明土器の発見とその意義（杉井健）／大仙陵古墳の甲冑とその年代（橋本達也）／近畿地方における埴輪工人の移動とその背景（木村理）／古墳時代後半期における長頸鉢の規範の在り方（三好裕太郎）／河内地域における釘付式木棺の導入（平井洸史）／古墳時代中期における製塩技術の移動（岩崎郁実）／5～6世紀の倭国と百済の戦略的な接近とその背景（禹在柄）／東北地方における形象埴輪の組成と配置（東影悠）／首長系譜にみる埴輪製作者の動態（和田一之輔）／古墳時代後期の乙訓地域における埴輪生産の一様相（山口等悟）／高坏形器台にみる日韓土器型式変化の連動性（我妻佑哉）／杯身・杯蓋からみた須恵器製作技術の伝播にかんする試論（飯塚信幸）／轡と雲珠・辻金具の対応からみる古墳時代後期初頭の馬具製作（肥田翔子）／二上山白色凝灰岩製組合式家形石棺の製作体制（上村緑）／岩橋型横穴式石室の石材獲得（瀬谷今日子）／関東地方における横穴式石室の先進と未熟（寺前直人）／横穴式石室出土土器の器種構成の変遷とその背景（野島悠之）／近畿地方における須恵器台付子持壺の位置づけ（前田俊雄）／須恵器子持器台に関する小考（岩越陽平）／6世紀の妃墓と大王墓（清家章）／欽陵・敏達陵の比定をめぐる追考（高橋照彦）／一墳丘に複数の埋葬施設をもつ後期古墳について（黒石哲夫）／備中南部における横穴式石室の展開（金田善敬）／中津市定留鬼塚遺跡の皮袋形提瓶からみた須恵器の生産と流通（越智淳平）／竪穴建物出土の耳環について（横田真吾）／古墳時代鍍金の色調計測の可能性（田中由理）／圭頭大刀の生産と流通（補遺）（豊島直博）／古墳文化と北方文化の相互関係（菊地芳朗）／蘇斯岐屯倉と丹波の柚（桐井理揮）／古墳時代から古代における須恵器甕生産（木村理恵）／三河・遠江地方出土製塩土器の分布・用途に関する考察（大林元）／山林寺院の立地について（奥村茂輝）／建物の埴敷舗装（中川二美）／讃岐地域における東播系須恵器鉢の流通（谷本峻也）／中世における埋葬姿勢（西本沙織）／中・四国地方における中世城郭に構築された畝状空堀群（岡守良）／発掘調査成果からみる太田城と太田城水攻めの実態（大木要）／考古学と梔賃伝説（角南聡一郎）／□考古学研究室の歴史（2018年4月～）

【体裁】 B5判、並製糸かがり綴じ製本、本文788頁

【頒価】 本体10,000円＋税1,000円＝定価11,000円（荷造送料650円[別途]）

*上製クロス装製本（ケース入り）版あり：本体12,000円＋税1,200円＝定価13,200円（荷造送料650円[別途]）